

<本気で考えるテレワーク>

PCのセキュリティ対策 万全ですか？

～他社から学ぶ具体策～



本日のプログラム



第一部（16:00～17:00）：事例紹介&質疑応答

- ・ 某コンサルティング会社N S.U様
- ・ 某映像制作会社P Y.N様
- ・ 社会医療法人愛仁会 山田様

※事例紹介＋質疑応答で1セットとし、一人終わったら次の方の事例紹介に移ります

第二部（17:00～17:30）：全体質疑応答

共有された事例全体を通して見えてくる課題に対し質疑応答を行います。

第一部：事例紹介 & 質疑応答

某コンサルティング会社N S.U様

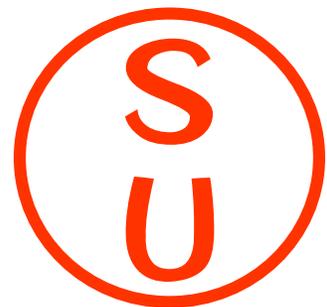
自己紹介

某コンサルティング会社N

開発本部 システム開発部 主任
S.U

雑誌のライターから色々あって社内情シスになりました。





某コンサルティング会社Nの場合

業種：コンサルティング 拠点数：8 人数：約500名

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

リモート環境実現の為の
通信手段は？

VPN

リモート
デスク
トップ

シングラ
端末

端末
認証・制限

Wi-Fi
ルーター
貸与

社給端末
テザリング
許可

私用回線
利用許可

その他



某コンサルティング会社Nの場合



業種：コンサルティング 拠点数：8 人数：約500名

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○	2019年10月にモバイルノート全員配布	承認を伴う業務のシステム化・ペーパーレス化	△	稟議書が紙
端末の持ち出し対策	○	ワークフローで申請	コミュニケーションツール導入	○	Zoom、ChatWork
BYOD端末の状態把握	△	禁止しているだけ	TV会議システムの導入	○	Zoom
ファイルサーバのクラウド化	×		テレワークに合わせた勤怠管理システムの準備	△	VPNで打刻システムに接続
業務システムのクラウド化	×		テレワーク中の稼働状況の把握	○	資産管理ソフトのログとチャットでの報告

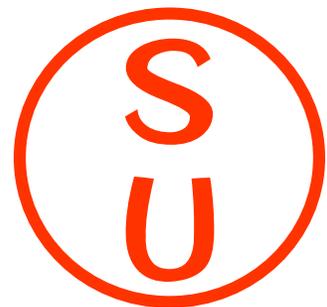


某コンサルティング会社Nの場合

業種：コンサルティング 拠点数：8 人数：約500名



セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段	セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段
URLフィルタリング	✗	PaloAlto	ディスク暗号化	○	BitLocker
パスワードポリシー	○	ActiveDirectory 各SaaSの設定	リモートワイプ	○	TrustDelete
スクリーンロック	○	TrustDelete	外部デバイス制御	○	McAfee DLP Assetview
通信デバイス制御	△	TrustDelete 無線のみ	スクリーン覗き込み防止	○	覗き見防止フィルタ
多段階認証	✗		その他（あれば）		



某コンサルティング会社Nの場合

業種：コンサルティング 拠点数：8 人数：約500名

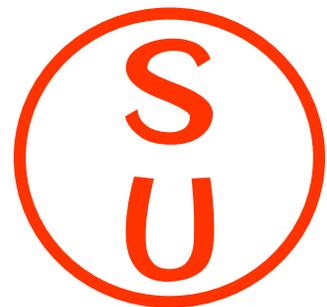
PCセキュリティ対策での課題は

「長いテレワークを前提にしていないこと」

「対策がチグハグなこと」

具体的には…

- ・VPNの同時接続数が200
- ・チャットやNotesが社内IPからしかできない
- ・自宅ネットワーク禁止。でも有線LANの制限ができていない



某コンサルティング会社Nの場合

業種：コンサルティング 拠点数：8 人数：約500名

申込者からの質問 <Pick Up>

VPN接続する端末やリモートデスクトップ環境でのセキュリティ対策を教えてください。

➡管理者側が承認しないデバイスは接続できないようになっている。

承認する管理者は以下を確認して承認する

- ①持出申請がされている
- ②ウィルスソフトが入っている
- ③Bitlocker実施済み
- ④WindowsHelloが設定されている
- ⑤資産管理ソフトが入っている

個人所有のPCを使用するリスクについて、どんなことを想定していますか？

➡フォレンジックができない。ログが取れない。

某映像制作会社P Y.N様

自己紹介

某映像制作会社P

管理グループ 人事・総務チーム

Y.N

この4月から「ふたり情シス」体制になり、その1人1人の負担軽減が、弊社が抱える現代社会とのズレを、果たしてどれだけ埋められるのか。どれくらい周りに追いつけるのか。ミッションは新たなフェイズに入りました!?





某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

リモート環境実現の為の
通信手段は？

VPN

リモート
デスク
トップ

シングラ
端末

端末
認証・制限

Wi-Fi
ルーター
貸与

社給端末
テザリング
許可

私用回線
利用許可

その他



某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○	遊休PCの再キittingで応急処置	承認を伴う業務のシステム化・ペーパーレス化	△	まだ紙と 50:50 かな
端末の持ち出し対策	○	Bitlocker、MDM、電子証明書、持出申請書	コミュニケーションツール導入	○	IMでチャット練習!?
BYOD端末の状態把握	×	採用者なし	TV会議システムの導入	○	SkypeFB、TEAMS Cocripo、ZOOM ほか
ファイルサーバのクラウド化	×	オンプレSVへVPN接続	テレワークに合わせた勤怠管理システムの準備	△	企画段階で突入!!
業務システムのクラウド化	×	オンプレSVへVPN接続	テレワーク中の稼働状況の把握	△	SkypeFBのプレゼンス機能



某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名



セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段	セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段
URLフィルタリング	△	VPN外せば閲覧可能	ディスク暗号化	○	Bitlocker、MDE
パスワードポリシー	△	月イチ変更仕様を期間限定で凍結	リモートワイプ	○	HUB
スクリーンロック	○	とは言え自己責任で変更可	外部デバイス制御	×	採用している事業場もある
通信デバイス制御	×	何でもOK!?	スクリーン覗き込み防止	△	あと数機のところで 在庫切れ
多段階認証	×	幸か不幸か API連携なし	その他（あれば）	○	他人のフリ!?



某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名



【 コロナ禍での強制テレワークで感じたこと 】

- ★各々会社(法人)の数だけ事情が異なるため、**まずやってみないことには**細かな問題は**わからない** ※近い症例はあっても一つとして同じものはない
- ★自分の仕事の進め方に過信してはいないか、それを**考える良い機会**となった
- ★連続するテレワークは、当初**思ったほど楽ではなかった** ※週1,2回が**Good!**
- ★強制テレワークを実施したにもかかわらず、働き方にも意識改革にも**変化の**生じなかった人は**かなりいた** ※テレワーク≠働き方改革、身に染みて痛感

etc.



某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名

PCセキュリティ対策での課題は

「ひとの言うことはきく」

※正しくセッティングされてますか

「自分本位に動かない」

※深みにはまってからでは致命的

「わからなければまず確認」

※それは重大インシデント事項かも

という当たり前のこと



某映像制作会社P の場合

業種：映像業界 拠点数：2 人数：約115名

申込者からの質問 <Pick Up>

VPN接続する端末やリモートデスクトップ環境でのセキュリティ対策を教えてください。

➔ ハード管理番号登録、MACアドレス登録、電子証明書発行、HDD暗号化、MDMのインストール etc. …でも絶対無二のセキュリティ対策は

「PC本体にデータ保存しない」「パスワードを教えない」

個人所有のPCを使用するリスクについて、どんなことを想定していますか？

➔ **BYODをやっておりません**

社会医療法人愛仁会 山田様

自己紹介

社会医療法人愛仁会

(関西で病院・福祉施設・専門学校等を運営する法人)

本部 企画・医療情報グループ

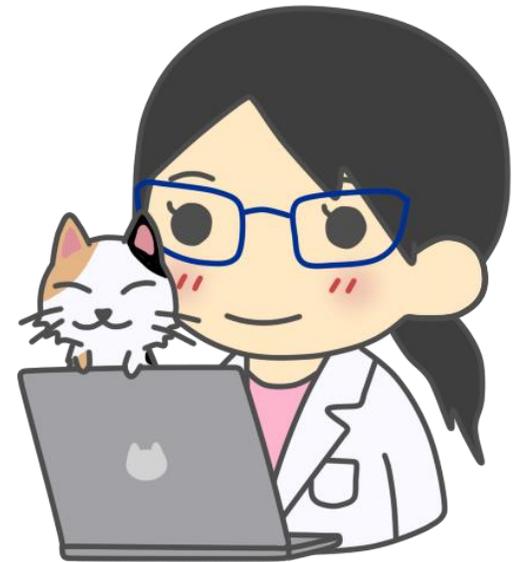
山田 夕子 (公認情報セキュリティ監査人補)

現在、日本セキュリティ監査協会のWGで、アプリケーション開発環境監査の手引きを作っています。

手引きにはテレワークに関する項目も！

最近、レザークラフトと冷やし中華を始めました

※大阪の運営委員です



※だいたいこんな感じです



医療機関全体に言えること

拠点数：1～全国区 人数：多い所では5,000人以上

現時点でのテレワークの実施状況は？

全員
してる

大多数
してる

一部
してる

して
いない

緊急事態宣言後、テレワーク
利用に変化は生じた？

利用者
増えた

変化
無し

導入
準備中

導入
検討中

リモート環境実現の為の
通信手段は？

VPN

リモート
デスク
トップ

シングラ
端末

端末
認証・制限

Wi-Fi
ルーター
貸与

社給端末
テザリング
許可

私用回線
利用許可

その他



例えば、専門学校で考えた場合

拠点数：1 人数：約40名

テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段	テレワーク準備項目	対応状況	ツール／手段
ノートPCの貸与	○		承認を伴う業務のシステム化・ペーパーレス化	△	勤怠の届け出は法人全体でシステム化
端末の持ち出し対策	×	「持出用」端末あり	コミュニケーションツール導入	○	Teamsなど
BYOD端末の状態把握	○	今回初めて調査用紙配布&回収	TV会議システムの導入	○	Teamsなど
ファイルサーバのクラウド化	△	一部データはクラウドで運用開始	テレワークに合わせた勤怠管理システムの準備	×	
業務システムのクラウド化	△	一部ツールをクラウド化	テレワーク中の稼働状況の把握	△	通常は実施せず必要という意見は少数

例えば、専門学校で考えた場合

拠点数：1 人数：約40名

山田

セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段	セキュリティ対策	対応状況	ツール／手段
URLフィルタリング	△	リモート環境の場合は、FWの設定を利用	ディスク暗号化	△	BYODのため各自で差あり
パスワードポリシー	△	リモート環境の場合はWindows AD	リモートワイプ	△	BYODのため各自で差あり
スクリーンロック	×		外部デバイス制御	×	
通信デバイス制御	×		スクリーン覗き込み防止	△	BYODのため各自で差あり
多段階認証	×		その他（あれば）	😊	緊急の教材配布にテスト用レンタルサーバを使う案も

山田

一般的な総合病院の場合

医療機関のシステムって？

- ⇒地域医療連携以外の外部接続が認められない／できない部分
- ⇒通常の企業と同様の「**総務**・経理・人事・**広報**」等の部分
- ⇒**学術・研究等のアカデミック&クリエイトの部分**

赤字の部分には在宅勤務／テレワークの可能性あり
そもそもクラウドサービス利用のものは検討の価値あり

それはなぜ？

- ⇒総務・広報等は元々多拠点のカバーする例がある
- ⇒学術・研究等は、医療系システムを「使えない」ルール。
逆に対策次第で拠点に縛られない選択肢も
- ⇒複数拠点のある医療機関の場合、「万一、どこかが閉鎖されたら？」も想定
離れた場所からどこまでやれるか？に挑戦したことは無駄にはならない

でも、社会的使命の
完遂のため、通常
稼働維持を優先

山
田

医療機関全体に言えること

拠点数：1～全国区 人数：多い所では5,000人以上

PCセキュリティ対策での課題は「**ユーザーが多様なこと**」

- ・ 職員のITリテラシーが多様で、自力でできることに差が・・・
- ・ 施設内限定のシステムに技術的な制約がある分、縛られ慣れすぎて自律が難しい面も

⇒加えて、セキュリティに強い情シスが少ない！情シス同士が情報共有する意識が薄く、共通の言語もないため知見が貯まらない

山田

公認情報セキュリティ監査人補 としての目～見落としがちな対策

申込者からの質問 <Pick Up>

VPN接続する端末やリモートデスクトップ環境でのセキュリティ対策を教えてください。

- ➡脆弱性対策のルール化と確実な実行がまず必須。端末だけでなく、VPNツールの脆弱性にも注意。あとは利用履歴の管理。インシデント発生時にそなえて確実に記録を残すこと。
- ➡「人」単位で管理する部分と、「ロール・業務」単位で考える部分の使い分け。

個人所有のPCを使用するリスクについて、どんなことを想定していますか？

- ➡マルウェア感染（個人のPCから／個人のPCへ）。最悪の想定は、個人のPCの感染から、自組織だけでなく「他社様」へも影響が及ぶこと。今回は紛失はあまり心配していません。

第二部：全体質疑応答

全体質疑応答（申込アンケートより抜粋）



コミュニケーション

- ・ちょっとした雑談は精神衛生の維持や仕事上の気づきに効果的だと思う。テレワーク中はどうしていますか？
- ・社外の方に面談を申し込む場合、テレワークではハードルが高いと感じてしまう。効果的な方法がありますか？

勤怠管理や端末管理など

- ・テレワーク中の勤怠管理や人事評価をどうしているか教えて欲しい
- ・社用PCの起動・稼働状況が集計されているのでWEB飲み会は私用PCで参加したいけれど、セキュリティ上問題はない？

クオリティソフトからのお知らせ



クオリティソフトキャラクター Q坊

- ・和歌山県白浜町に本社を置くクラウドサービスとパッケージソフトウェア製品の開発及び販売業務などを行っています
- ・PCNW事務局の運営をしています（今年でなんと25年目！）

自社製品を活用し
ほぼ全社員が
テレワーク実施

<本気で考えるテレワーク>

「いつも」と

「もしも」の

テレワーク

～クラウド化が可能にしたBCP対策～



4月の勉強会で自社のテレワーク事例をご紹介しました！PCNWの公式ページにて報告と資料を公開中

新型コロナウイルス対策としてテレワークを行う企業に クラウド型セキュリティツールを無償提供

テレワーク導入時の セキュリティ対策、どうする？

PCの社外持ち出し、想定してなかった・・・

クラウド型IT資産管理

ISM CloudOne

を使えば、その課題は解決できます



自動脆弱性診断



ふるまい検知



URLフィルタリング



禁止ソフトウェア
起動制御



外部デバイス制御



通信デバイス制御



操作ログ取得



コンソール
操作ログ取得



ディスク暗号化



ハードウェア・
ソフトウェア
情報管理



ソフトウェア
ライセンス管理



ファイル・
ソフトウェア配布



リモート
コントロール



個人データ取得
同意機能



グループ企業管理



グローバル対応

2020年8月末までのお申込みで 今回ご紹介したISM CloudOne無償提供版を 60日間ご利用いただけます。



PCNW

ご参加ありがとうございました